

## 「長崎ちゃんぽん」美味しかった！



4月28日は、昨日に続いて陸前高田市米崎町の米崎小学校体育館に避難している約100名の方々へ炊き出し支援を行った。

メニューは「長崎ちゃんぽん」でした。



この長崎ちゃんぽんは、福岡県久留米市の大至産業（代表：田川敬一郎さん）から600食（麺とスープ）が贈られたものです。

4月9日から16日まで陸前高田市と大船渡市の各地での炊き出し支援を行った、福岡県筑紫野市から支援に来ていた原屋根工事の原健吾さんの紹介にて送られたものです。

「長崎ちゃんぽん」は、4月20日に三陸町綾里の「綾姫ホール」に避難しているの方々へも炊き出しに提供している。5月4日の予定している碁石でのイベントへ炊き出しメニューにしている。

## がれきから探し出した写真 所有者への返還



4月10日に神奈川県災害ボランティア28名の協力にて、がれきの中から探し出した写真等、ぬるま湯で汚れを落とし、陰干しした写真、その一部を拾った地域の方々が避難している大船渡地区公民館玄関に展示し、皆に見て頂いた結果、多くの写真が持ち主や知人へ託すことが出来た。

地域を知っている方に見て頂くと担当者は話している。

## 神奈川県から第2弾



4月24日（日）神奈川県災害ボランティアネットワークから15名の方々が写真の修復作業を行って頂いた。

そのボランティアの中に、奥州市江刺区稲瀬出身の小原茂さん（68才）から、出身県の災害でもあり、ぜひボランティアに参加したいと思い、お誘いも受けたので参加した。

被災状況を自分の両眼で見て、テレビ等の報道で見るより、いかに大きな

災害であるか分かった。私たちの手できれいにした写真をぜひ所有者へ返したいと話してくれた。

また、4月10日の思い出探し隊にも参加し



たという松本さんも参加していて、思い出探し隊の東海新報の記事を見て「感激した」と話していた。

## 気仙市民復興連絡会の事務所 コンテナハウス運び込む

4月28日、NPO法人愛知ネットのご支援により、私たちの長期支援の拠点である事務所が組み立てた。

住所は、末崎町字石浜34-1、これから、電気、水道、電話等を設備して、5月中旬に引っ越す予定です。

この事務所を拠点に、力を合わせて、一日も早く復興するよう努力したい。



## 第3回気仙市民復興連絡会の世話人会 4月28日開催

今日の参加者は、けせん・まちの保健室、のびのび子育てサポータスマイル、美杉会大船渡、大船渡市社会福祉協議会（ボランティア活動連絡会）、愛知ネット、夢ネット大船渡、それから写真修復の相談に来ていたオールハンズボランティア、おはなしころりん、もさばロハスの参加でした。相談は、①今後の炊き出し、②写真の修復と返還、③仮設住宅入居者支援、④復興計画づくりの勉強会、⑤イベント計画はもうすこし経過してから、⑥各団体とも会の目的の独自活動を行うことを確認した。